

# 市政に対する

## 一般質問

一般質問は9月18日、24日、25日の3日間にわたって行われ、12人の議員が活発な論戦を展開しました。紙面の都合により、質問・答弁ともに質問者が要約しています。詳細な内容は会議録をご覧ください。

なお、会議録は、市立図書館等で閲覧することができます。また、本会議の会議録は、ホームページでご覧いただくこともできます。ただし、最新の会議録の提供までには3カ月程度かかります。

### 都市基盤の整備について

中嶋 通治

(問) 新駅へのアクセスについて車両の構内乗り入れのための整備がどのようになされるのか。スーパー「おつかさん」前から南配水場にかけて道路の段差があり歩行者や、自転車の通行に際し危険であるが見解は。

(答) 都市建設部長 北口周辺の整備については、武蔵野線の側道や現道を生かし、暫定的な整備を予定。「おつかさん」前の危険な箇所や段差のある箇所については補修方法を検討しています。

(問) ネオポリス地区の道路改良について、大場川沿いの道路は車の通行に支障をきたしているが、既存の柵渠を撤去し、300の側溝に入れ替えるため、区画線を引くようにすれば如何か。さらに金網フェンスの補修をお願いしたい。

(答) 都市建設部長 住宅側の柵渠は撤去し300の側溝に入れ替え、撤去した部分は歩行者の安全を考慮して、柵渠を撤去し、300の側溝に入れ替えるため、区画線を引くようにすれば如何か。さらに金網フェンスの補修をお願いしたい。

者の安全を考え区画線の設置に向け自治会と協議いたします。

### ◆子育て支援策の拡充を

(問) 仕事を休めない母親に代わって看護と、保育を行う病児・病後児保育は最も優先する課題であるが実施に向け対象者の年齢は何歳位迄をみているのか。また一日に利用できる定員は、さらにいつ頃を目標とされているのか。

(答) 健康福祉部長 来年の10月頃を目標とし、対象者は、小学3年生まで利用できる。定員は4名位と考えています。

### 衆議院選挙結果をどう受け止めているか

稲垣 茂行

(問) 衆議院選挙において、民主党が308議席という圧倒的勝利を収めました。一方、自民党は結成以来初めて第一党から転落、破壊的大敗を喫し、自公連立政権は瓦解しました。

このことをどう受け止め、これから起こる変化の中で自治体運営をどうされるのか、市長としての見解を伺いたい。

(答) 市長 民主党、マスコミ等

が「政権選択」と銘打った戦況戦略の下、国民の関心が高まった中行われ、リーマンショックの影響もあるが、我が国に生じているさまざまな課題に対し、民意が反映された結果だと受け止めている。

新政権には、「国民の生活が第一」と訴えた公約に基づき、国民の負託に応えていたきたい。

また、行政を預かる者としては、地域主権の確立に当たり、地方分権の推進を期待するが、責任が増すことも意識しなければならぬと考える。

政権公約実現には、制度変更や多数の財政が必要だが、混乱やしわ寄せが自治体に及ばないようにしてもらいたい。

(問) 政権交代に至った要因・背景をどう考えているのか。

(答) 市長 世界第二位の経済大国にしたのは、50年の自民政権、政治の力だと思ふ。しかし、「時代」を把握できなかった部分もあると感じる。

(問) 「民意」の変化を受け、市としても事業や優先順位の見直しを図ることが必要では。

(答) 市長 市民の意向が、十分反映されていると感じている。